

令和2年6月26日

保護者の皆さんへ

福井高専校長 田村隆弘

「福井高専新型コロナウイルス対策学生支援事業」について

今回の新型コロナウイルス感染症に際しては、ご家庭におかれても大変なご心配やご苦勞を強いられておられることと、心よりお見舞い申し上げます。また、学校でも、9月からの全面再開を目指して、段階的な復歸計画のもとに遠隔授業や安全性が確保出来ると判断した少人数での実験等については面接での講義を行っているところですが、これに関連して、経済的なご負担をお掛けしているご家庭もあるかと思えます。

そうした経済的困窮に対応するため、本校では、50周年記念事業でご支援頂いた寄付による基金や、福井県のプロジェクト応援型ふるさと納税「新型コロナウイルス学生支援」を活用して「福井高専 新型コロナウイルス対策学生支援事業」を行うことと致しました。

事業の詳細につきましては、来週、発表する予定ですが、「共助の観点から、できる限り、今回の災害による負担を分け合う。」という考え方のもとで、支援を用意させて頂きました。決して十分なご支援ではないかとは思いますが、何とぞ本趣旨ご理解頂くと共に、ご活用頂きますようお願い申し上げます。

<支援内容>

- (1) 経済的困窮により支援が必要な学生への給付金による支援
 - 閉寮などの理由により学習が困難になった学生の支援
(通学に伴う交通費の補助等)
 - 遠隔授業の実施に伴う学生の経済的負担の軽減
(通信費の補助等)
- (2) 学生を本校のアルバイト業務に雇用することによる学生の経済的支援
(ティーチングアシスタント、図書館業務、教材作成手伝い謝金等)
- (3) 学内及び学寮施設に感染対策等を講じる経費